

2019年
第2回

I.B.Sニュース

若手経営者、後継者向け 第7期 アイオー・ビジネススクール活動報告

発行:  アイオー信用金庫

セミナーの報告

2019年10月からスタートした「第7期アイオー・ビジネススクール」は、11月26日(火)、第2回セミナーを開催いたしました。

今回の講義は、(株)タナベ経営コンサルティングチームサブリーダーの小原怜様を講師として「社内を視覚し、組織活性化へ」というテーマで、「経営の見える化」推進による自立型組織構築のための3つのステップについて、具体的でわかりやすい講義を行っていただきました。

自立型組織構築のための最初のステップは「物の見える化(5S)」です。「5S」とは「整理」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「躰」のことです。「整理」とは『要るものと要らないものに区分して要らないものを処分すること』です。「整理」は「5S」の入口であり、整理なくして「物の見える化」は実現しません。「整頓」とは「整理」ができていることを前提として『要るものを所定の場所にきちんと表示して置くこと』です。「清掃」とは『身の回りのものや職場の中をきれいに掃除すること』で、「5S」の清掃は単に『きれいにする』以上の効果と狙いを持っています。「清潔」とは『いつ誰が見ても、誰が使っても不快感を与えぬようきれいに保つこと』です。「躰」とは『職場の規則やルールを守ること』です。「5S」活動が徹底されている企業は意思決定が「強烈なトップダウン」から「ボトムアップ」へ移行されているという共通点があります。

第2のステップは「業務の見える化」です。「業務の見える化」は『ファイリングシステム』によって推進が容易になります。『ファイリングシステム』とは作成、入手した書類を有効に活用・処理をして分類整理・保管・保存から廃棄に至るまでを体系的にシステム化した書類の管理体系のことです。『ファイリングシステム』が構築できれば自然と業務が「見える化」されます。

第3のステップは「管理の見える化」です。「管理の見える化」による経営方針・目標管理は、「全社方針と部門方針が連鎖していること」、「関係性が分かるよう色や矢印・記号などを使用すること」、「全て数値化され、明確な判断基準とできること」、「運用ルールを定め、表示すること」、「運用ルールを遵守し、管理運用を徹底すること」がポイントとなります。

※次回セミナーのテーマは「トップに必要な伝える力」です。会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

参加者の声(抜粋)

- ・5Sへの興味がわき、取り組もうと思いました(20代 製造業)
- ・思い当たる事がたくさん有り、実行したいと思います(40代 建設業)
- ・5Sを実施していないなど改めて考えさせられました(40代 製造業)
- ・5Sの基本を理解して実行してみようと思いました(50代 製造業)

講義の様子



アイオー・ビジネススクールについて

当スクールは、経営の基本に着眼し、『体系的な経営の基本の体得と時代を生き抜く先見性』を磨く事を目的として開催しており、内容は勉強会の開催のみならず、経営情報サービスの提供、情報交換会、経営相談など“総合的に”受講生の皆さまの経営活動をご支援しております。

第7期アイオー・ビジネススクールは、“生産性＝社内パフォーマンスアップ＋リーダーのスキルアップ”の2テーマをメインに、経営者、若手経営者、経営幹部に必要なビジネスモデル・業務改善・人材育成から自社のレベルアップを目指していただきます。

その他、異業種の若手経営者、後継者の方々が集まる、新たな交流の場としてもご利用いただけます。

1. 勉強会

あるべき論を教える教育家ではなく、実践の現場で業績を上げることを本業とする経営コンサルタントが、実践経営の基本を全7回の勉強会で指導・解説します。

第7期 カリキュラム (3時間／1回)

1. 部下を活躍させるためのコミュニケーション
2. 社内を視覚し、組織活性化へ
3. トップに必要な伝える力
4. 2020年後のビジネスモデルを転換へ
5. ゲスト講話
6. ステル・アラタメル・アタラシクスル
7. 人を活かし、人を育てる

2. 経営情報サービス

1. 経営の基礎をWEBで学べるFCC Academy. クラウド

財務や事業戦略、中期経営計画、コミュニケーション等経営に必要な知識をWEB動画上で学べるサービス。「いつでもどこでも」自発的に学べ、継続的な学びの促進としてご利用いただけます。

2. 性格能力判定テスト (PAT)

タナベ式性格能力判定テスト (PAT) は独自のノウハウと詳細な分析によって、企業人としての可能性 (Possibility) と適正 (Aptitude) を試験 (TEST) し客観的に受講生の強み・弱みを分析できます。自身の現状を認識してアイオー・ビジネススクールに参加できます。

3. 個別相談・情報交換会

1. 個別相談

自社の固有の経営問題やご自身の悩みを相談することができます。

2. 情報交換会

若手経営者・後継者の異業種交流、情報交換の為の懇親会を開催いたします。

お問合せ先

アイオー信用金庫 地域貢献部内 「アイオー・ビジネススクール」事務局

TEL 0270-30-5025 FAX 0270-23-5172